

うるま市統計書

令和3年版



沖縄県うるま市



うるま市民憲章

うるま市は、豊かな自然と先人たちの築きあげた文化と伝統を大切にする、希望にみちた健康都市です。

私たちは、このまちを愛し、おたがいの幸せを願い、
ここに憲章を定めます。

- ― すこやかで、心のかよつ家庭と、
思いやりのあるまちをつくります。
- ― 自然を生かし、花とみどりに包まれた、
きれいなまちをつくります。
- ― きまりを守り、ものを大切にする、
住みよいまちをつくります。
- ― 働くよろこびと、若い力の奮つ、
元気なまちをつくります。
- ― 教養を高め、文化のかがり高い、
魅力あるまちをつくります。

平成十九年三月六日 制定

はじめに

令和3年版「うるま市統計書」をここに刊行いたします。

本書は、「愛してます 住みよいまち うるま」の実現を目標とするうるま市の自然、人口、経済、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に収録し、市勢の現況及び推移を明らかにしようとするものです。

この統計書が行政上の利用だけにとどまらず、企業経営の計画立案や学術研究の基礎資料として、さらには市民生活向上の指針としてご利用いただければ幸いです。

編集にあたっては、逐次資料の選定、内容等の検討改善を行い、利用しやすいよう内容の充実に努めましたが、今後とも皆様のご意見・ご指導をいただき、より一層充実した内容にしていきたいと存じます。

終わりに、本書の刊行にあたり、貴重な資料を提供していただきました関係者の方々に対しまして、心からお礼を申し上げますとともに、今後一層のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和5年3月

うるま市長 中村正人

利用上の注意

- (1) 本書は主として令和3年度を中心に編集してあるが、前回発刊した平成23年版以降のデータも可能な限り収録している。
- (2) 統計表に特別な表示、注釈のない限り「うるま市」を範囲としている。
- (3) 統計表中、「旧具志川市」、「旧石川市」、「旧与那城町」および「旧勝連町」については、それぞれ「具志川地区」、「石川地区」、「与那城地区」および「勝連地区」と表示する。
- (4) 統計表中、合併以前の4地区の合計値等は「うるま市」と表示する。
- (5) 調査の時期については、原則として各表の右上に揚げてあるが、表中に「年次」とあるのは、暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは、会計年度（4月～翌年3月）を示している。

※改元による年表示の取り扱いについては、「年次」及び4月30日までを平成31年と表示し、「年度」及び5月1日以降は令和で表示している。
- (6) 数字の単位は、各表の右上に揚げてあるが、一見して明らかなものは省略してある。また、単位未満は四捨五入を原則としているので、総数と内訳の合計が一致しない場合もある。
- (7) 資料は、各指定統計のほか、官公庁、団体及び市役所各部署よりご提供いただいたもので、その出所については各表の右下に揚げてある。
- (8) 統計表中の数値がすでに刊行された統計資料の数値と異なる場合は、本書の編集時に訂正したものである。
- (9) 統計表中、符号の用法は次のとおりである。

「 0 」・・・単位未満、四捨五入した結果0になったもの
「 - 」・・・該当数字なし
「 … 」・・・不詳、不明、算出不能
「 X 」・・・該当数字はあるが秘密保護のため公表をさし控えたもの
「 △ 」・・・負の数又は減少
- (10) 増加率は、特に断りのない限り対前年度の増加率であり、次式により算出している。

$$\left(\frac{x_1}{x_0} - 1\right) \times (x_0 \text{の符号}) \times 100 \quad X_1: \text{当年度の計数} \quad X_0: \text{前年度の計数}$$

これにより、マイナスからプラスに転じた場合及びマイナス幅が減少した場合の増加率の符号はプラスで表示される。

沿革

貝塚時代から琉球王国時代、明治の琉球処分、太平洋戦争後のアメリカ統治時代、そして本土復帰を果たし沖縄県へと、時代の潮流によって激動の歴史を刻み、平成の市町村大合併によりうるま市が誕生するまでを以下に示します。

琉球史	具志川	石川	勝連	与那城
貝塚時代	貝塚時代のアクセサリーが豊富な「地荒原貝塚」 九州の弥生人との交流が活発であった「宇堅貝塚」	約3,500年前の貝塚が発見された「伊波貝塚」	約3,500年前の土器の文様を彫り込んだ線刻石板が見つかった「平敷屋トウワリ遺跡」	9,000年以上前の土器や骨、貝殻が見つかった「藪地洞穴遺跡」 貝塚時代の人々が暮らす集落であった「中原遺跡」「シヌグ堂遺跡」
グスク時代	外側と内側に二重の石垣を持つ輪郭式の「安慶名グスク」が築かれる 具志川間切	「伊波グスク」が築城され、按司は安慶名グスクや勝連グスクに一族を送り、一大勢力となる 越来間切(現沖縄市)に含まれる	12~13世紀頃に「勝連グスク」が築城される 活発な海外との交易により発展し、その繁栄は日本の京都や鎌倉に例えられる。 勝連間切	勝連間切に含まれる
第一尚氏王統	1429年 統一国家「琉球王国」の成立			
第二尚氏王統	前期		1458年 護佐丸・阿麻和利の乱で王府に攻められ勝連グスクを落城	
	後期	琉球最古の歌謡集「おもろさうし」(1626年)に「くしかわ」と記載	1666年 越来間切から分離・独立した美里間切に含まれる	1609年 喜安日記に初めて「勝連」の二字が記載 1676年 西原間切として勝連間切から分離・独立、同年平田間切と改称 1687年 平田間切、与那城間切と改称
琉球藩	1872年 明治政府、尚泰を「藩王」、王国を「琉球藩」と設置 1879年 琉球処分			
沖縄県	1908年 沖縄県及び島嶼町村制施行により、具志川間切から具志川村となる	1908年 美里間切から美里村となった一地域に含まれる	1908年 勝連間切から勝連村となる	1908年 与那城間切から与那城村となる
琉球政府	1945年 沖縄戦			
琉球政府	1945年 高江洲市、のち前原市 1946年 具志川村 琉球大学の前身である沖縄文政学校、沖縄外国語学校や農業学校などが新々創設され、沖縄の文教の中心地として発展 1968年 具志川市に昇格	1945年 美里村から分離し石川市誕生 米軍により設置された難民収容所や琉球政府の前身である沖縄諮詢委員会や民政府が設置され、沖縄の政治・経済・教育文化の中心地として発展	1945年 高江洲市、のち前原市 1946年 勝連村	1945年 平安座市 1946年 与那城村
沖縄県	1971年 沖縄返還協定調印			
沖縄県			1980年 勝連町に昇格 1997年 浜比嘉大橋完成 2000年 勝連郡が「琉球王国のグスク及び関連遺跡群」の一つとして、世界文化遺産に登録	1972年 海中道路完成 1974年 平安座、宮城島間公有水面埋立工事完了 1982年 伊計大橋完成 島々の交通の便が飛躍的に向上 1994年 与那城町に昇格
2005年 「うるま市」誕生				

資料：企画政策課「第2次うるま市総合計画後期基本計画」より

総目次

統計図表

統計表

1. 土地・気象	13
2. 人口・労働力	32
3. 事業所・商工業	64
4. 農業・漁業	90
5. 教育・文化・観光	104
6. 建設	136
7. 上下水道	149
8. 社会・福祉	164
9. 保健・衛生	190
10. 運輸・通信	198
11. 警察・消防	202
12. 財政	217
13. 市民所得	249
14. 選挙・市議会・歴代三役	258
付録	274

統計図表目次

(1)	気温(最高・最低・平均)	3
(2)	降水量と湿度	3
(3)	人口動態の推移(社会動態)	4
(4)	人口動態の推移(自然動態)	4
(5)	地区別国勢調査人口及び世帯数の推移	5
(6)	年齢階級別人口構成比の推移	6
(7)	産業(大分類)別、民営事業所数及び従業者数の割合	7
(8)	農家数と耕地面積の推移	8
(9)	年度別有収水量の推移(水道)	8
(10)	原因別火災発見件数	9
(11)	事故種別救急搬送人数	9
(12)	年度別一般会計歳入決算状況(自主財源)	10
(13)	年度別一般会計歳入決算状況(依存財源)	10
(14)	一般会計歳出決算状況	11
(15)	国民年金の加入状況(令和3年)	11
(16)	人口ピラミッド(人口推計)	12

統計表目次

1. 土地・気象

(1) 位 置	14
(2) 面積及び広ぼう	14
(3) 地 勢	15
(4) 河 川	15
(5) 大字別地目別の地積及び筆数(令和4年)	16
(6) 農地の動向	20
(7) 基地の施設別面積	21
(8) 軍用地の返還状況	22
(9) 沖縄の気象(那覇、気温・湿度)	24
(10) 沖縄の気象(那覇、降水量・風速)	26
(11) 月別平均気温(那覇)	28
(12) 月別平均湿度(那覇)	29
(13) 月別降水量(那覇)	30
(14) 台風の発生数と沖縄県への接近数	31

2. 人口・労働力

(1) 人口動態の推移(年別・月別)	33
(2) 住民登録人口の推移	35
(3) 行政区別住民登録人口及び人口比重.....	39
(4) 国籍別外国人登録者人口.....	41
◆「国勢調査」(5)表～(22)表◆	
(5) 国勢調査人口及び世帯数の推移.....	42
(6) 県内各市及び近隣町村の人口(令和2年国勢調査)	43
(7) 人口集中地区の人口、面積及び人口密度の推移	44
(8) 人口集中地区の人口等、前回調査との比較(市町村別).....	45
(9) 年齢階級別人口の推移	46
(10) 年齢構成指数	47
(11) 夜間人口と昼間人口	48
(12) 15歳以上の就業者・通学者	49
(13) 15歳以上就業者及び通学者の流動人口	50
(14) 年齢(5歳階級)、男女別人口	51
(15) 男女別15歳以上労働力人口の推移	53
(16) 年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口の労働力状態(男)	54
(17) 年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口の労働力状態(女)	56
(18) 沖縄県全市労働力状態・15歳以上人口	58
(19) 産業(大分類)別、15歳以上就業者の推移(地区別)	59
(20) 産業(大分類)別、15歳以上就業者数の推移	60
(21) 従業上の地位、男女別15歳以上就業者数の推移	62
(22) 産業(大分類)別、従業上の地位(5区分)、男女別15歳以上就業者数	63

3. 事業所・商工業

◆「経済センサス基礎・活動調査」(1表～10表)◆

(1) 市別民営事業所数及び男女別従業者数	65
(2) 市別産業(小分類)別、民営事業所数及び従業者数	66
(3) 産業(大分類)別、民営事業所数及び従業者数の推移	67
(4) 従業者規模別の民営事業所数及び従業者数と構成比の推移	68
(5) 産業(大分類)別、従業者規模別事業所数及び従業者数	69
(6) 市別経営組織別の事業所数及び従業者数	71
(7) 産業(大分類)別、経営組織別の事業所数及び従業者数	72
(8) 産業(大分類)別、事業所数及び従業上の地位別従業者数	73
(9) 事業所数及び従業者数の推移(民営、公営別)	74
(10) 字別事業所数及び男女別従業者数	75

◆「商業統計調査」(11表～18表)◆

(11) 市町村別、産業分類中分類別の事業所数、従業者数、商品販売額、商品手持額及び売場面積	77
(12) 商業事業所数の推移(卸売・小売業)	78
(13) 商業従業者数の推移(卸売・小売業)	79
(14) 年間商品販売額の推移	80
(15) 1事業所当たりの年間商品販売額の推移	81
(16) 従業者1人当たりの年間商品販売額の推移	82
(17) 卸売業・小売業の産業(中分類)別、事業者数・従業者数・年間販売額の推移	83
(18) 卸売業・小売業の産業(中分類)別年間販売額・商品手持額・売場面積等	85

◆「工業統計調査」(19表～21表)◆

(19) 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)	86
(20) 製造業の産業(中分類)別・事業所数・従業者数及び製造品出荷額等	87
(21) 市別製造業の概要(従業者数4人以上の事業所)	88

4. 農業・漁業

◆「農林業センサス」(1表～10表)◆

(1) 農家数と経営耕地面積	91
(2) 行政区別主副業別経営体数	92
(3) 行政区別経営耕地面積規模別農家数	93
(4) 行政区別年齢別の基幹的農業従事者数	94
(5) 行政区別農産物販売金額規模別経営体数	95
(6) 行政区別経営耕地のある経営体数と経営耕地面積	97
(7) 行政区別さとうきび生産状況(令和2/3年期)	98
(8) さとうきび生産状況の推移	99
(9) さとうきび作付面積の推移	100
(10) 畜産	101

◆「漁業センサス」(11表～12表)◆

(11) 漁業経営体の基本構成	102
(12) 専業別個人経営体数と自営漁業のみの漁業層別漁業就業者数	103

5. 教育・文化・観光

(1) 学校施設状況(市立小学校・市立中学校)	105
(2) 学校別・男女別・学年別在籍数(市立小・中学校)	106
(3) 園別・男女別・年齢別在籍数(市立幼稚園・こども園)	107
(4) 市立幼稚園・こども園園児数等の推移	108
(5) 市立幼稚園・こども園の概況	109
(6) 小学校児童数の推移	110
(7) 小学校の概況	112
(8) 中学校生徒数の推移	113
(9) 市立中学校の概況	115
(10) 市別幼稚園・小学校・中学校の概況	116
(11) 高等学校生徒数の推移	117
(12) 高等学校の概況	119
(13) 中学校卒業後の状況	121
(14) 県立高等学校卒業後の状況	122
(15) 特別支援学校高等部卒業後の状況	123
(16) 市立図書館種類別蔵書構成	124
(17) 市立図書館 個人貸出状況	125
(18) 地区・年齢別利用者状況	126
(19) 電子図書館利用者数	127
(20) 社会体育施設利用状況	128
(21) 市民芸術劇場・石川会館・きむたかホール利用状況	129
(22) 市民芸術劇場・石川会館・きむたかホール催物開催状況	131
(23) 世界遺産勝連城跡休憩所来客者数の推移(月別・年度別)	133
(24) うるま市勝連城跡文化観光拠点施設来客者数の推移(月別・年度別)	134
(25) あやはし館来客者数の推移(月別・年度別)	135

6. 建設

(1) 道路の状況	137
(2) 道路の舗装率	138
(3) 構造別建築確認件数	139
(4) 用途別建築確認件数	141
(5) 住宅の種類等別世帯数・人員・1世帯当たり人員	143
(6) 住宅の建て方別一般世帯数・人員・1世帯当たり人員	144
(7) 住宅の建て方、住宅所有の関係別住宅に住む一般世帯数及び世帯人員	145
(8) 市営住宅一覧	146
(9) 都市公園の現況	147

7. 上下水道

(1) 水道の普及状況	150
(2) 用途別有収水量	151
(3) 受水量及び有収水量	152
(4) 1日当たり配水量、有収水量、1人1日当たり配水量及び有収水量	153
(5) 送配水管延長及び栓数	154
(6) 年度別月別有収水量の推移(水道)	156
(7) 公共下水道整備状況	158
(8) 公共下水道普及状況	159
(9) 用途別有収水量	161
(10) 年度別月別有収水量の推移(下水道)	162
(11) 総汚水処理量、1日平均処理量及び有収水量	163

8. 社会・福祉

(1) 市立及び法人立認可保育所利用者数の推移	165
(2) 市立及び法人立認可保育所数	166
(3) 地区別学童クラブ数	168
(4) 児童手当支給状況	170
(5) 生活保護世帯の推移	171
(6) 市部別生活保護状況	173
(7) 国民年金の加入状況	174
(8) 国民年金収納状況	175
(9) 年金受給状況	176
(10) 国民健康保険加入状況	177
(11) 国民健康保険医療費の状況	178
(12) 医療給付の状況(一般分)	179
(13) 医療給付の状況(退職分)	180
(14) 国民健康保険診療の推移	181
(15) 赤い羽根共同募金、歳末助け合い及び赤十字社資募集	182
(16) シルバー人材センター 会員の概況	183
(17) シルバー人材センター 仕事の分類別実績	184
(18) シルバー人材センター 公共・民間別事業実績	185
(19) 市別シルバー人材センター 事業実績	186
(20) 介護保険給付人口	187
(21) 所得段階別保険料年額、所得段階別第1号被保険者数及び割合	188
(22) 介護保険料収納状況(現年度分)	189

9. 保健・衛生

(1) 医療施設数	191
(2) 生活衛生営業施設	192
(3) 予防接種の実施状況	193
(4) 死因別死亡者数(順位5位まで)	194
(5) し尿搬入量	196
(6) ごみ、し尿処理状況	197

10. 運輸・通信

(1) 郵便施設の状況	199
(2) 登録自動車保有台数(自家用・事業用別)	200
(3) 届出自動車保有台数	201

11. 警察・消防

(1) 道路交通事故発生件数(人身事故)	203
(2) 道路交通事故による死傷者数	204
(3) 犯罪少年検挙人員の推移	205
(4) 触法少年補導人員の推移	206
(5) 犯罪の発生と検挙	207
(6) 原因別火災発生件数	208
(7) 月別及び種別火災発生件数	210
(8) 事故種別救急搬送人数	211
(9) 月別救急搬送人数	212
(10) 建築同意件数	213
(11) 消防職員定数及び実数	214
(12) 消防施設の整備状況	215
(13) 地区別AED設置箇所数	216

12. 財 政

(1) 年度別一般会計歳入決算状況	218
(2) 一般会計歳出決算状況及び市民1人当たり歳出額	222
(3) 一般会計性質別歳出決算額の推移	226
(4) 市別一般会計歳入歳出決算状況	230
(5) 税目別市税調定額の推移	231
(6) 市税の状況(令和3年度)	232
(7) 市税状況の推移	233
(8) 市民1人当たり市税負担額	234
(9) 国民健康保険特別会計歳入決算状況	235
(10) 国民健康保険特別会計歳出決算状況	237
(11) 年度別国民健康保険税の推移	239
(12) 介護保険特別会計歳入決算状況	241
(13) 介護保険特別会計歳出決算状況	242
(14) 年度別水道事業会計の状況(収益的収支)	243
(15) 年度別水道事業会計の状況(資本的収支)	245
(16) 下水道事業会計の状況(収益的収支)	247
(17) 下水道事業会計の状況(資本的収支)	248

13. 市 民 所 得

(1) 産業別市内総生産の推移	250
(2) 市別市内総生産の推移	251
(3) 経済活動別市内総生産の推移	252
(4) 市別市民所得(分配)の推移	254
(5) 市別一人当たり市民所得の推移	255
(6) 市別要素別市民所得の分配(令和元年度)	256
(7) 要素別市民所得(分配)の推移	257

14. 選 挙 ・ 市 議 会 ・ 歴 代 三 役

(1) 有権者数の推移	259
(2) 投票所別有権者数	260
(3) 選挙の投票状況	262
(4) 構成(うるま市議会)	265
(5) 歴代正副議長	266
(6) 市議会運営状況	267
(7) 年度別各種委員会開催状況	268
(8) 各種議会議員数	272
(9) 歴代三役	273

付 録

(1) うるま市自治会長(事務委託者)名簿	275
(2) 公民館等施設状況	277
(3) 市の主な施設	278
(4) 県の施設	280
(5) 国の施設	281
(6) その他の施設・機関等	282
(7) うるま市行政組織機構図	283